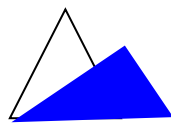


せせらぎ

No.340



2017年11月



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

目次

1. 表紙とメッセージ	P.1
2. 私のひとりごと	P.2
3. 11月例会山行案内 【横山岳】	P.3
4. 11月例会山行案内 【イブネ(鈴鹿)テント泊】	P.4
5. 10月例会山行報告 【京都北山・品谷山/廃村八丁】	P.5
6. 10月例会山行報告 【白山】	P.6
7. 9月山行記録	P.9

今後の予定

1. 10月28日(土) 定例会議 19:00～コミセンやす
2. 10月29日(日) 登山祭典 【雨乞岳・初級】
3. 11月5日(日) 例会山行 【横山岳 (初級)】
4. 11月18日(土)～19(日) 例会山行 【イブネ(鈴鹿)テント泊】
5. 11月25日(土) 定例会議



表紙からのメッセージ

今年の春山に行った時の写真です。暗くて人物が誰か分かりませんが、左側の人影が私です。長らく山行していますが、こんな感じの写真は撮られたこと無かったのでとても気に入っている1枚です。しかし、後日これを撮られたカメラマンに感想聞いたところ、「まあまあかな？」しか返ってきませんでした。



私の独り言

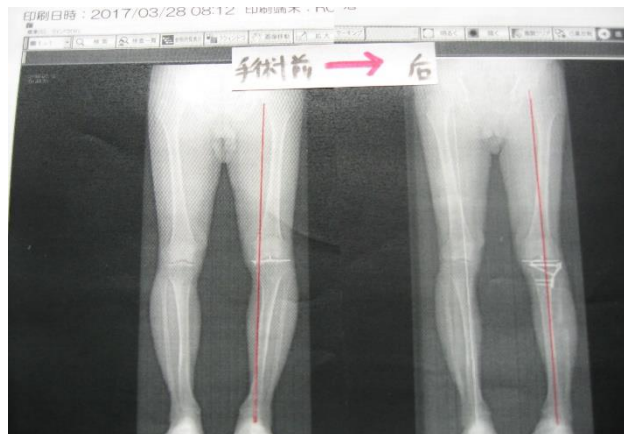
私も草津に来て6年半、湖南岳友会も6年近くになりました。

多くの方々の出会いと山行を学ばせて頂きました、ありがとうございます。

さて、私事、スキーで右膝の脛骨高原陥没骨折（関節内複雑骨折）をして10年が経ち、いまだに右膝の可動制限と下腿のしびれ感が残っております。

登山する人には膝痛で悩まれて方も多いでしょう、今後登山と膝痛と、どの様に付き合っていくか？参考にはなりません、一つの症例の経過を報告します。Y. W. 氏 進行する変形性膝関節症で今後のライフスタイルを考え、今年3月2日に高位脛骨外側骨切り術（14度楔形切除）を受けました、合併症リスクも高く、不幸にも術後下腿前方コンパートメント症候群を併発し、結局全身麻酔2回、局所麻酔1回の手術を受け、有創状態で5週間後に2本松葉杖を持ち退院しました。

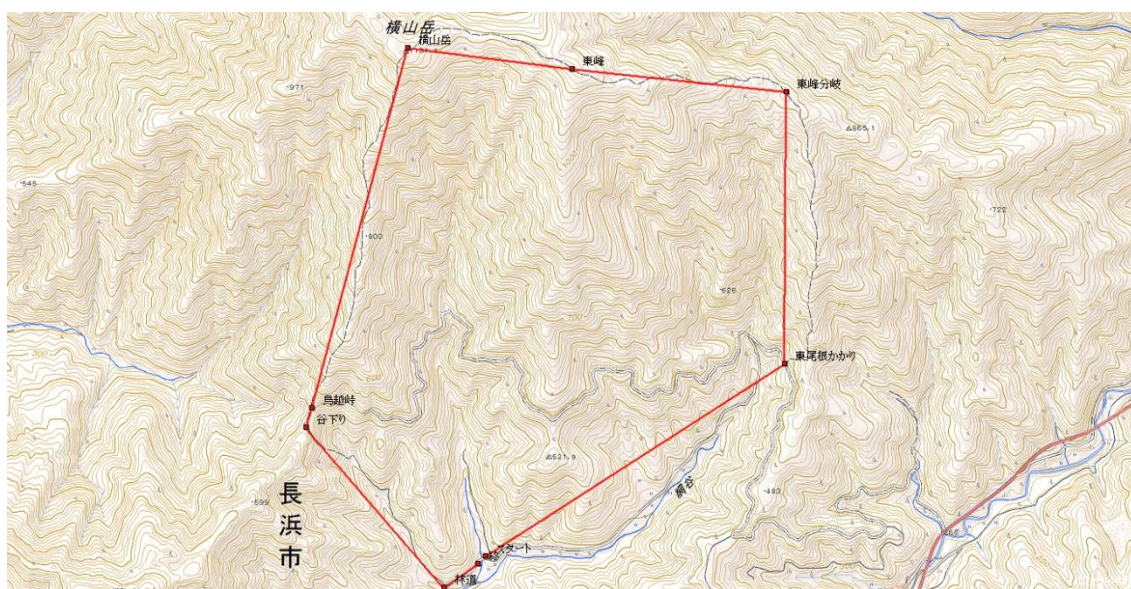
なんせ有り難いことに専属ナースが在宅で手厚く無料で傷処置を日々継続してくれるのですよ。まだ足趾麻痺は残存していますが、半年後には金勝アルプスから山トレニングを始め、9月18日の個人山行、10月1日の例会山行に参加し久しぶりに山で皆さんと会って、とても楽しかった様です。まだまだ全身の筋力と心肺機能が戻りませんが少しずつパワーアップしたいと思います。今後もよろしく願いいたします。



11月例会案内

滋賀湖北・横山岳（1131，7m）

1. 実施日：2017年11月5日（日） 雨天中止
2. 長浜市の木之本町と余呉町の境にある横山岳。名前の由来は同地区にある古くからある横山神社から由来しております。初夏の花、ブナの新緑や紅葉もハイカーの目を引き付ける。11月の今回は東尾根からブナの紅葉を求めての散策です。取掛かりは急登です。双耳峰で東峰は展望はありますが横山岳は展望がない。横山から鳥越峠までは急な下りです。ロープがあります。手袋ストック必携
3. 集合場所・時間：JR野洲駅 7:05 竜王コンビニ 7:30
4. 山行コース：野洲 7:05=白谷登山口 8:40=東尾根登山口 9:20=東峰 11:40
=横山岳 12:45=白谷登山口 15:20 歩行時間約5時間半
5. 持物：一般登山用具、雨具、ETC



銚子ヶロ～イブネ

2. 5万分の1地形図「御在所山」「日の東部」

南北に長い鈴鹿山脈は、このあたりで東西に幅を広げ奥深い鈴鹿山系をなしている、以前は猛烈な笹が茂り容易には近づけなかった山域でしたが、近年は笹が後退し、みはらしも良くなり登山者も増えている、鹿の声を聴きながら、焚火で夜長を過ごしたい、テント場へは早めの到着で、ゆっくりとテント設営、ゆっくりと食事などを楽しみたいと考えています。

テント泊が初めての方も、ベテランの方もこの機会にぜひご参加ください。

日 時 : 11月18日(土)～19日(日) 1泊2日のテント泊

11/18 (集合・出発)野洲駅 6:30→竜王コンビニ 7:00

工 程

1日目(11/18) 銚子ヶロ・登山口→銚子ヶロ→大峠→イブネ→テント場

歩行時間約6時間

2日目(11/19) テント場→佐目峠→タイジョウ→ツルベ谷出会→甲津畑登山口

歩行時間約6時間

(銚子ヶロ・登山口⇔甲津畑・登山口は かなり離れているので、甲津畑・登山口に車をデポします。)

持ち物

【共同装備】:テント1式、テントマット、ガス、ガスコンロ、コッヘル、食料(夕食・朝食)

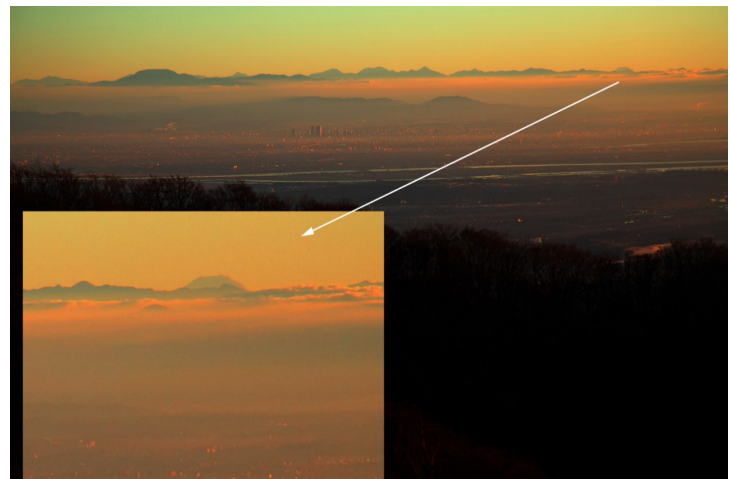
【個人装備】:シュラフ、シュラフカバー、断熱マット、食器、昼食(2日分)、行動食(2日分) 非常食

記事 : 食料と、装備の詳細は参加者各位殿に別途連絡します。

申込&締め切り日:11月12日(日)まで



夕暮れときのテントと草津方面



日の出前のアルプスと富士山

1. 実施日：2017年10月01日(日)

2. 参加者：20名

3. 行程：

10月01日(日)

7:05 米プラザ 20人が、車4台に分乗して出発

8:30 菅原登山口着

8:40 出発

9:30 ダンノ峠 9:40

10:45 品谷山頂 10:55

12:10 廃村八丁 昼食

12:45 出発

13:50 四郎五郎峠 14:00

14:30 ダンノ峠

15:00 菅原登山口 経費の精算後解散

八丁は昭和16年に廃村となったそうで、何やら物寂しい場所でした。菅原登山口から10分ほど進んで急登になり、ダンノ峠佐々里峠と気持ちよく尾根歩きを楽しみ、木漏れ日に秋を感じました。渡渉や四郎五郎峠までの急登など変化も面白く、京都の奥深い山域を歩いた例会でした。

廃村八丁……哀愁とロマンを感じ、以前から気になってました。まず、登山口までの遠い遠い道のりにびっくり。こんな奥深い山に村があったなんて……

登山道は急斜面で少々バテバテでしたが、あまり人の手の加わっていない谷道はダイナミックな倒木があったり、渡渉も何度もあり、楽しめました。

ただ予想していたよりも、寂しげで、ランチタイムに心霊スポットと聞き、不気味な感じも。。

怖がりの私、個人としてはとても来れそうにないところに、岳友会の大勢で来られて本当に良かったです。

廃村八丁ってネーミングでどんな所かしらと気にかけてながら出かけました。

元住民たちの寂しい声が聞こえてきそうでした。

いざ、出発すると後ろから今日は楽しいハイキングという明るい声が聞こえて来て皆さん楽々と足を運んで行かれます。

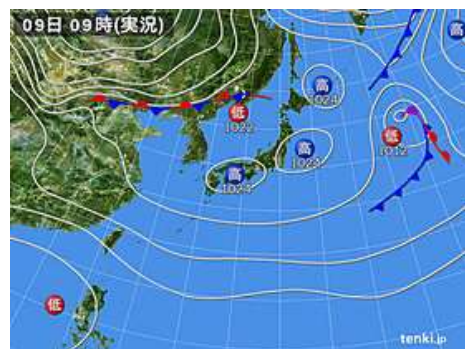
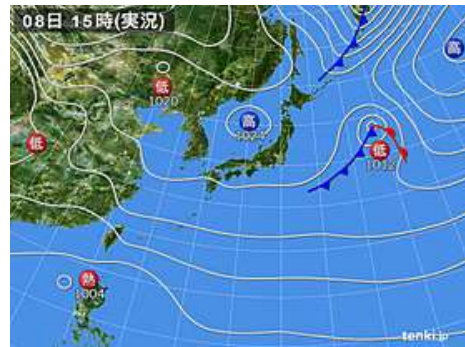
原生の谷道などワイルドなコースに2回目参加の新人にはハードなトレッキングでした。春の山野草、秋の紅葉を想像すると体力をつけて又連れてきて頂きたいコースでしたね。お世話になりました。



開山1300年 霊峰白山 (2702m) 紅葉山行報告

山行日：2017年10月8日(日)～9日(月祝)

天候：両日とも快晴！



参加者： 9名

ルート：別当出合～砂防新道～南竜道～南竜山荘泊～展望歩道～室堂～御前峰～室堂～観光新道～別当出合

コースタイム：休憩込みの行動時間 1日目＝約4時間、2日目＝約8時間

8日 6:30 竜王IC＝9:50 市ノ瀬駐車地着＝10:30 バス 10:47 別当着 10:50 発－11:35 中飯場 12:00－12:40 別当覗 12:50－13:30 甚之助避難小屋 13:48－14:10 南竜道分岐 14:24－14:45 南竜山荘着 17:00 夕食 19:15 就寝

9日 3:45 起床 4:40 発－5:35 アルプス展望台 6:00－6:37 平瀬道分岐－7:00 室堂 7:17－7:53 御前峰 8:07－8:36 室堂 9:00－9:25 黒ボコ岩 9:37－10:20 殿ヶ池避難小屋 10:48－11:50 別当分岐 12:00－12:54 別当出合着＝13:00 バス 13:16 市ノ瀬着－13:30 駐車地着 14:00 白峰温泉総湯 15:00 帰路へ

費用：交通費＝4,862円※、南竜山荘宿泊費＝宿泊料 5,100円、夕食 1,700円、朝食(弁当可) 1,000円、日帰り湯 500円 合計＝13,162円/人

※交通費詳細 ①ガソリン代 203km(竜王IC～市ノ瀬)×往復×@30×2台＝24,360円 ②高速代(竜王～福井北)2,600円×往復×2台＝10,400円【①+②÷9人＝3,862円/人】③シャトルバス(市ノ瀬～別当)500円×往復＝1,000円/人

コース状況他：三連休と紅葉シーズンで多くの登山者。市ノ瀬駐車場は満車で路肩駐車となった。今回の登山コースはよく整備されていて特に危険箇所はなかった。1日目の砂防新道では、下山者とのすれ違いが多かった。南竜山荘は実に快適でおすすめ。自炊もビジターセンターの1階が使用でき炊事場も水洗トイレもあり快適。2日目の朝はお湯を沸かし夜明け前にヘッドランプ出発。展望台でのご来光、快晴の御前峰、観光新道の尾根道は紅葉が素晴らしく何度も立ち止まり、振り返り癒された。高山植物の宝庫白山もこの時期はもう終了、足元で名残のマツムシソウがまた来シーズン会いにきてねと見送ってくれた。



一口感想

「登りたいなあ」と思っていた白山。岳友会の宿泊山行は初めてで緊張、経験が浅い私に登れるだろうかという不安一杯で参加しました。リーダーには車の中で私のペースでお願いしますと頼み込んでスタート。ペースは速くなかったものの急な階段続き、贅沢なことに天気が良いすぎて10時50分のスタートは暑さがピーク。やけに変な汗が流れます。すれ違う人に掛ける声も辛いほど息が上がって、休憩の度に座り込んで息を整えるのに精いっぱいでした。何とか14時45分南竜山荘に到着しました。山荘前でのそれぞれがお好みの飲み物を飲みながらの談笑は、山での失敗談、懐かしい話が聞け、参考になることもあり楽しく過ごせました。山荘はメンバー9人が一部屋で、夕食もまずまずトイレは水洗、ウォシュレット付き何と快適！ゆっくり寝られました。

2日目はアルプス展望台でご来光を見るため4時40分出発。5時53分神々しいご来光を拝むことができました。思わず手を合わせたくくなります。もう少し思いながら、じっとしていると冷えてきたため上がってきたお日様を背に室堂・御前峰を目指しました。

御前峰の頂上は風が強く寒いほどでした。しかし、景色は360度のパノラマ。雲海の上にそびえる御嶽山・連なる山々を望むことができ昨日の不安が嘘のようでした。

室堂へ戻ってひたすら下山です。途中紅葉・奇岩を楽しみつつ急な下りに神経を尖らせながら歩きます。吊り橋が見えた時にはほっとしました。昨日道路にあれほど止まっていた車がかかり減っていました。

登山の前の不安と緊張が払拭できるよう、これからも新しい経験を積んでいければと思います。



岳友会のブログにも記事がUPされてます！そちらもご覧下さいませ！



この1年で3度目の白山。
一番条件の良い山行となった。
アルプス展望台では
雲海の上に浮かぶ北アルプスが一望で
き、
今まで観たことのない眺望を楽しむ事が
出来た。

excellent !

リーダーの的確な順延判断のおかげで、天候にも恵まれ、
とても快適な白山山行となりました。
朝のご来光では、少し寒さを感じながらも透き通った空気と太陽の強い光と
パワーをいただきました。
登頂した山頂では、風が少し強かったですが、
時間をたっぷりにとって、何度もシャッターを押すことができました。
Kさんからのりんごとミカンの差し入れは、最高でした！



メンバーのこの笑顔、最高です！

2017年9月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		プロ グ 掲載
			会 員	会 員 外	
9/2	鈴鹿山脈 油日岳～高畑山		1	1	
9/2	音羽山(滋賀県)		2	5	
9/2	鈴鹿山系 / 霊仙山		1	1	
9/3	六甲山(トエンティクロス～長峰山)	例会	14	1	○
9/3	伊吹山(夜間～ご来光)		1	1	○
9/4	比良山系・武奈ヶ岳		1	1	○
9/8 ~ 9/10	北アルプス南部 槍沢～槍ヶ岳		2	3	○
9/8 ~ 9/10	北アルプス南部 蝶ヶ岳・常念岳		1	1	
9/9 ~ 9/9	北アルプス:白馬大池		1	1	○
9/9 ~ 9/10	南八ヶ岳 硫黄岳～赤岳 縦走		1	1	
9/9 ~ 9/11	間ノ岳・北岳		4		○
9/9	リトル比良ヤケ山とオトシ湿原		3	1	
9/9	鈴鹿山系 / 雨乞岳	登山祭典下見	2		
9/9	伊吹山		1		
9/10 ~ 9/13	穂高連峰縦走		1	1	○
9/10	比良山系 権現山～蓬莱山		1		
9/10	比良 武奈ヶ岳		2		
9/11	伊吹山		1		
9/21	小女郎池・権現山		10		○
9/23 ~ 9/24	小川山		1	1	
9/23	鈴鹿山脈 藤原岳		1		
9/24	比良縦走大会(スタッフ参加)		2	1	
9/24	伊吹山		1	2	○
9/24	音羽山		3	1	
9/26	音羽山(県連ハイキング 세미나)		1	1	
9/29	伊吹山		2		
9/29 ~ 9/30	甲斐駒ヶ岳(山梨県、長野県)		1	1	○
9/29 ~ 10/1	中央アルプス 木曾駒ヶ岳～三ノ沢岳		2		○
9/30 ~ 10/1	北アルプス 涸沢岳～前穂高岳		1	1	
9/30 ~ 10/1	蝶ヶ岳		1	2	
9/30 ~ 10/2	北アルプス 五竜・唐松		1	?	

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。